

法人理念	子どもたちが成長に欠かせないスキルを学ぶ場所・働く保護者の皆様が安心して仕事ができる環境を提供します。			
支援方針	一人ひとりの子どもの特性に寄り添いながら、専門職のサポートにより成長期に必要なスキル(5領域)を学ぶ場所と居場所を整えるため、日々研鑽していきます。			
営業時間	放課後:9時30分~18時30分 学休日:9時00分~18時00分	各延長支援あり	送迎の実施の有無 あり	
支援内容				
	ねらい	支援内容		
本人支援	健康・生活	・健康状態の維持・改善 ・生活リズムや生活習慣の形成 ・基本的生活スキルの獲得	・健康状態の把握 ・基本的な生活スキルの獲得 ・リハビリテーションの実施	① 毎回体温測定 ② 気分把握 ③ 定期的かつ定時に通所 ④ 部屋のレイアウト、掲示 ⑤ SSTによる訓練 ⑥ 衣類の着脱、身だしなみや整え方 ⑦ 食育 など
	運動・感覚	・姿勢と運動・動作向上 ・補油する感覚の統合的な活用	・姿勢と運動、動作の基本的技術の向上 ・保有する感覚の活用 ・感覚の特性(過敏や鈍感)への対応	① 姿勢の保持や下肢・上肢の運動・動作の改善 ② 視覚、聴覚、触覚、などの感覚活動 ③ つかむ・支える等の要素を取り入れた遊具遊び ④ ストレッチ、ラジオ体操、軽い運動 ⑤ バランスボールでの姿勢保持 ⑥ 指先トレーニング ⑦ ビジョントレーニング ⑧ 音楽に合わせて体を動かす遊びや運動 など
	認知・行動	・認知の発達と行動の習得 ・空間・時間、数等の概念形成の習得 ・対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得	・感覚や認知の活用 ・数量・大小・色等の習得 ・認知の偏りへの対応 ・行動障害への予防及び対応	① 物の機能や属性、形、色、音の変化を把握 ② 空間・時間等の把握 ③ 天気、気温、日付の把握 ④ 一日の時間帯別行動の確認、時間の認知 ⑤ 粘土、スライムによる物質の変化と感覚の認知形成 ⑥ ブロック遊びによる空間把握の認知形成 ⑦ 小集団でのゲームでの適切な行動形成、認知の偏りの配慮 ⑧ 季節の変化への興味などの感性形成のための外出・行動 など
	言語・コミュニケーション	・言語の形成と活用 ・言語の受容及び表出 ・コミュニケーションの基礎的能力の向上 ・コミュニケーション手段の選択と活用	・言語の形成と活用 ・受容言葉と表出言葉の支援 ・人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得 ・指さし、身振り、サイン等の活用 ・読み下記能力向上のための支援 ・コミュニケーション機能の活用 ・手話、展示、音声、文字等のコミュニケーション手段の活用	① 文字・記号、絵カード、機器等の適切なコミュニケーション手段を選択・活用 ② 子ども会議等で今日の気分・気持ちをプレゼンテーションして言語の表出・受容 ③ 個別または小集団での障害の特性に応じた読み書き ④ ルールなどを絵や絵カードを使って視覚化 ⑤ 手話、点字、音声、文字、感触、平易な表現等による多様なコミュニケーション など
	人間関係・社会性	・他者との関わり ・自己の理解と行動の調整 ・仲間づくりと集団への参加	・模倣行動の支援 ・感覚遊びから抽象遊びへの支援 ・一人遊びから共同遊びへの支援 ・自己の理解とコントロールのための支援 ・集団への参加への支援	① アタッチメント形成 ② 活動前に全体を見渡す機会の設定 ③ 見本となるこどもの近くに誘う等の関わり・促し ④ 見立て遊び、つもり遊び、ごっこ遊びの組み合わせ ⑤ 役割分担のある遊びなどの共同遊び ⑥ ルールの理解が必要な遊びや集団活動 ⑦ 地域施設への社会見学 ⑧ イベントなどを通じた地域との交流 など
家族支援	保護者の方々との情報の共有・課題のすり合わせ、「困りごと」へのサポート、安心して仕事ができるような環境の提供(延長支援)			
移行支援	未就学から小学校入学・中学・高校から就労、それぞれの段階に必要な課題への取り組み			
地域支援・地域連携	保護者・学校・相談支援事業所等の情報共有による支援、社会福祉資源の活用			
職員の質の向上	定期的な職員研修・会議の開催や外部の研修等への参加により職員の質的向上・自己啓発			